

次の市政運営を担う思いは!?

石川議員 市長就任から4年が経とうと先頭を立って取り組んできた。市長の熱い気持ちや消すことなく、引き続き七尾市の運営を担っていく思いはあるのか。

不嶋市長 これまで直面する課題に向き合い、しっかりと仕事をし、結果を求め、4年という思いで取り組んできた。主要施策として、まず北陸新幹線開業や能越自動車道開通を見据え七尾を大きく発展させる仕掛け・受け皿を準備することが出来た。学校施設の充実、子ども医療費助成などの拡充、保育料の軽減なども図ることが出来た。また、地域づくり協議会の立ち上げやコミュニティセンター化を進めることが出来た。今後は、七尾版総合戦略を策定したことで、子育てしやすい環境をつくる、雇用を創出する、人口減少に歯止めをかける、安心・安全な暮らしを守る、この4本柱にしっかりと肉付けをし、七尾の活性化、魅力ある地域づくりを加速させ、引き続き揺るぎない信念と情熱と責任をもって、更なる七尾市の発展と活性化のため、これまで以上に結果を求めていきたい。次の4年間で何をすべきか、拡充すべき施策や新たな取り組みなど市政の方向性を市民の皆さんに示しながら判断を仰がせていきたい。



不嶋市長

その他の質問項目
 ■七尾中学校開校に向けた事業の進捗状況
 ■消防救急体制の再構築に向けた整備計画

教育先進地の育成を図れ!

永崎議員 土曜授業の推進事業費で指定研究校に田鶴浜小学校が指定されたが、その理由は、優れた取り組みをしているところへは支援し、全国へ情報発信していく仕組みをしっかりと作ってほしいと思うが、このような教育先進地の育成を図ることについて、教育長の見解は。また、昨年の土曜授業の成果をどのように分析しているのか。

近江教育長 田鶴浜小学校は、年間を通して、ふるさと歴史教室を土曜授業で実施し、体験型、探求型の学習を通して、ふるさとに誇りを持つ児童の育成に取り組んでいる。こうした地域に根差した実践的な取り組みやその効果的な指導法を県内、国内に発信していただくために指定された。田鶴浜小学校の取り組みは、全国的にも高い評価を受けられる内容。田鶴浜小学校に限らず、市内の小中学校で地域と連携した、いろいろな地域のふるさと学習のほか、伝統芸能などの体験活動が行われている学校はたくさんある。このような取り組み内容を広く県内、国内に発信している素晴らしい良い機会で、しっかりと後押ししていきたい。昨年の成果は、保護者や地域の人材などを活用した特色ある取り組みが各学校で行われ、開かれた学校づくりが以前よりも増し、充実した授業が出来るようになった。



ふるさと歴史教室の様子

その他の質問項目
 ■七尾城跡調査 ■中島学童野球場
 ■危険空き家 ■可燃物焼却施設計画

ふるさと納税の充実を!

荒川議員 ①ふるさと納税の事務代行業務も決まり、返礼品提供事業者の説明会も行われたが、どのようなことを期待するのか。②地域おこし協力隊を支援するためにはふるさと納税の仕組みを活用して、事業資金を集める取り組みが始まったが、導入についての見解は。③ふるさと納税の返礼品として、空き家の手入れや草刈り、お墓掃除なども入れることで、地域高揚を生むコミュニティ・ビジネスに繋がると考えるが、見解は。

不嶋市長 ①いくつもの要素を考慮した結果、プロポーザルにより「楽天」が事務代行業務を行うことになった。説明会では市内から56事業者が参加し、反応も良く、関心の高いものと感じた。当市の強みである和倉温泉や農林水産品など、しっかりと販路拡大が出来るよう交流人口の拡大に繋がるように期待している。②現在、2人が協力隊として活動している。この方々に今後も七尾に留まって起業していただき、この制度を活用して移住定住に繋がっていき、「楽天」には、この事業を取り扱える準備を始めていただくよう指示をしたところである。③地域がそのような取り組みをビジネスとして取り組むことは大変ユニークで、いい試みだと思ふ。地域活性化のため得た財産は、地域で回している。このような取り組みに繋がればありがたい。



返礼品候補の海産物

その他の質問項目
 ■移住定住促進 ■空き家等対策計画の策定
 ■地方創生応援税制

信号機の設置を!

高僧議員 能越自動車道城山インターより県道城山線を通る車両が多く、なおあじ保育園、天神山小学校、鵬学園高校の通園・通学、送迎に大変混雑している。市道矢田郷1-1号線から県道七尾・城山線への侵入は危険な状況。朝夕のラッシュ時は、特に危険。また、朝夕ボランティアで交通整理している方もいる。ぜひとも信号機の設置を考えていただきたい。

白田市民生活部長 信号機は、七尾警察署から県公安委員会へ上申し、公安委員会が総合的に判断して設置するもの。藤橋バイパスや能越自動車道の開通に伴って、交通量が大幅に増加したことで、平成27年度に市内3カ所に信号機を設置していただいた。ご指摘の場所については、七尾警察署に確認をしたところ、その前後に押しボタンス式の信号機があり、円滑な交通の流れを阻止するおそれがあるが、地元の皆様の思いなどもしっかりと受け止め、今後は警察と相談し、要望していきたい。



なおあじ保育園前の交差点

その他の質問項目
 ■市政の取り組み ■防災対策 ■農業振興

看護職場の課題解決を!

佐藤議員 全国的に看護師不足が解消されない状況で、職場の緊急行動として「残業をしないでかえる」、「安全な医療環境にかえる」など、日本看護協会は「ナースのかえる・プロジェクト」を提唱しているが、この提唱をどのように捉えているのか。また、看護師の定着化の取り組みや看護職場の課題解決への対応などが求められていると思うが、事業管理者の見解は。

吉村病院事業管理者 「ナースのかえる・プロジェクト」は、重要な取り組みと理解しており、当院でも業務改善を図っている。看護職場の課題解決として、看護補助者の採用や病児保育の開設、育児職員等へのサポートなどを取り入れている。中でも新人研修は、1年をかけて院内の希望部署を数ヶ月ごとに回することで、職場への適応を図りながら、基本的な能力を身につけることができる。離職防止に大きく貢献していると思っており、離職率は全国平均より下回っており、離職理由は、結婚や夫の転勤、家族の介護、病気などやむを得ない事情によるものが大半。なかには開業医や療養施設に転職する人も数名いるが、今後とも過重労働になつていないかなど、離職防止に努めていく。



公立能登総合病院

その他の質問項目
 ■市長再選に向けて ■ふるさと納税
 ■人事評価制度

能登立国1300年の積極的PRを!

桂議員 能登立国1300年にあわせ博物館建設が予定されているが、建設の基本理念に「能登立国1300年の暮らし」（自然・歴史・文化）の価値をふまえて、未来を創造する博物館」と記されており、特徴あるものを展示してほしい。さらに、講演会やシンポジウム、ロゴマーク、グッズなどで積極的にPRし、記念事業実行委員会なども立ち上げ、能登立国1300年で地域の活性化に繋げていただきたいが、市長の見解は。

不嶋市長 福井県から新潟県にかけて国府があったというところで、国府所在地の5市が連携して「このくにに国府サミット」を開催している。来年度は3回目のサミットが七尾市で開催され、今年度においてはプレイベントを現在検討している。国府がおかれた意味として、七尾は能登の中心で繁栄していたということで、1300年を機に七尾がこれまでどうやって歩んできたかを見えるようにしていきたい。七尾が誇る歴史、文化、自然、観光に磨きをかけながら、あらゆる方面から発信をし、交流人口の拡大に繋げたい。そのためにも、あらゆる方々の参加が必要だと思っており、ぜひしっかりといいものを、いいイベントを作りあげられるよう、将来に繋がるような取り組みを始めていきたい。



昨年度のこのくにに国府サミット

その他の質問項目
 ■空き家対策 ■公衆トイレの拡充整備